

いまべつ

481



今別町合同植樹祭にて

大きな木に育つように

-きれいな森と海を守ろう-



第50回町民体育祭

西部チーム4連覇!

第50回町民体育祭が6月27日今別中学校グラウンドで行われ、12チームの地区住民が競技や応援に親睦を深めました。



宣誓は、昨年度優勝の西部チーム



V4達成、西部チーム。相内一男監督は『皆さんのおかげです』

- 結果は次のとおりです。
- ▼①西部チーム ④大川平チーム
 - ②砂ヶ森チーム ⑤山崎チーム
 - ③浜名チーム ⑥中部チーム
 - ▼さわやか杯
 - あすなる子ども会(西田)



バトンは絶対落とせません



ムカデ競走、一斉に好スタート。でもここからが大変なのです。



同じチームの活躍に思わず拍手



お母さんたちの全力疾走。力が入ります。



よし、立った!一番だ。



速エナア。ハンパデネエ



なかなか思うようにタイヤ転がりません。



玉を投げると思わず『入れー』と心で願います



アトラクションは「つがる海峡ちゃか神童北天舞悠」によるよさこいソーラン

緑豊かな森で豊かな海づくり

今別町・西部、東部漁協・十五日会の主催で今別町植樹祭が6月25日大川平の国有林で行われ漁業・林業関係者、小学生ら約250人が参加しました。

開会式では、小鹿正義町長が「今年、今別町出身者で構成する『ラブいまべつ会』からも「ふるさとに緑を」と沢山の寄付が届けられ、緑の羽募金とも併せて、皆さんの協力に感謝したい」とあいさつ。来賓祝辞に続き、今別小学校緑の少年団代表山田麻耶さん（5年）が「私たち緑の少年団は、地域の人たちと協



力しながら自然を守り、自然を愛することを誓います。」と述べ、最後に十五日会の澤田瑞穂会長から植樹の方法などの説明が行われました。

参加者は、用意されたヒバ・ブナの苗木3,000本を、青森森林署員、地域住民らの指導を受けながら2ヘクタールの山林にくわで土を掘り起こし、苗木が倒れないようしっかりと植えつけていきました。

ヒバやブナの植樹は、資源豊かな海・きれいな水・緑豊かな森など、地域の環境保全を目的に「漁民の森づくり活動推進事業」の一環で行われたもので参加者は、今後の成育を楽しみにしていました。



子どもの居場所をつくらう!

「地域子ども教室」スタート 「地域の子は地域で育てよう」

教育委員会では、6月から毎週土曜日、子どもたちが休日などに安心して遊べる居場所づくりを進めるため、「地域子ども教室」を中央公民館、町立体育館、大川平文化会館を利用し開催しています。

中央公民館では、毎週土曜日午前9時から午後5時まで開放し、「読み聞かせ教室」と「よさこいソーラン教室」を月一回行っています。

「読み聞かせ教室」は、こどもの会、「よさこい教室」は、よさこいグループ「つがる海峡ちやか神童北天舞悠」の協力を得て行っています。こどもの会代表澤田田鶴子さんと、よさこいグループ代表の宮越龍美さんは、「子どもと一緒に楽しみましょう。ぜひ参加して下さい」と話していました。

町立体育館では、毎週土曜日午後1時から午後5時まで開放し、月2回軽スポーツやフエンスィング教室を行っています。



子ども達も読み聞かせができます

大川平文化会館では、毎週土曜日午後1時から午後5時まで開放し、月2回地区の子ども会育成会（姥名光秋会長）の皆さんが協力しながら、事業を計画し活動しています。

姥名会長は、「地域の子どものふれあいを大切に、工夫しながら楽しい教室にしたい」と話していました。



絵を楽しむ子ども達



軽スポーツを楽しむ子ども達

アテネオリンピックフエンシング競技

監督澤田聡氏(今別高卒・東京警視庁勤務)を迎えて



〜澤田聡氏の激励会開催〜
8月13日から29日まで開かれるアテネオリンピックのフエンシング競技監督に当町出身の沢田聡氏が出場します。

今別町フエンシングクラブでは、7月16日、アトラクタ、シドニー、アテネオリンピックと三大会続けた日本チーム監督に選ばれた沢田聡氏の功績を称えるとともに、アテネでの活躍を激励しました。

フエンシング競技は14日から22日までの日程で行われ、澤田氏は「今回は団体戦の出場権がなく、男子と女子が共に個人戦のみの出

場ですが、男子選手は世界の上位にランクされており試合が楽しみですよ」と今までにない期待感を漂わせていました。

フエンシング競技コーチ 招へい研修

7月16日、18日の三日間にわたり、澤田聡氏を講師に迎え、県内の高校フェンサーの競技力向上を目指しての研修が町立今別体育館において開催されました。

フエンシングでは、全国的に高い競技レベルにある県内の高校生は、オリンピック代表監督澤田講師の高度な技術指導に真剣に取り組み心地よい汗を流しました。



今別町校長会主催による平成16年度芸術鑑賞会が、7月12日今別中学校体育館において開催されました。

同体育館には、生徒、教職員、父兄合せて160名が参加し、日本郷土芸能研究保存会「白神」の和洋楽器による演奏を鑑賞しました。

生徒らは、横笛、津軽三味線、和太鼓などの和楽器と、ピアノ、シンセサイザー、ベースギターなどの洋楽器が一つになり奏でる音色にうっとりときき入っていました。

特に、和太鼓によるねぶたばやしに会場は一段と盛り上がりを見せました。

和洋楽器の音色にうっとり



「人権教室」開催 ~いじめを考える~



人権擁護委員今別部会では、7月13日今別中学校で「人権教室」を開催しました。

この教室は、中学生を対象に、人権について学び考えていただきたいという趣旨で、学校の協力を得て行われたものです。

講師の山崎智子先生(青森人権擁護委員協議会)による講話の後、いじめや介護問題をテーマとしたビデオ「おじいちゃんのトマト」を上映しました。

最後に、代表の阿部琴美さん(3年)が「今日学んだことをこれからの生活に生かしていきたい」とお礼の言葉を述べました。

アリさん「たまげた賞」!



町のALT(英語指導助手)アレクサンドラ・ゲリン(愛称アリ)さんは、このほど鶴田町で開催された「あどほだり いでばな」外国青年による津軽弁大会に出場し、「たまげた賞」を受賞しました。

大会は、県内に住む外国青年に津軽弁を通して津軽文化や風土などを理解してもらい、地域に密着した国際交流を推進しようと鶴田町が開催しています。

当町のアリさんは、5人のグループで「世界に一つだけの花」を津軽弁の替え歌で歌いました。賞を贈られ、アリさんは、「サイコ練習したはんで。スゲー! モシレー」と津軽弁で喜びを語っていました。

東京で荒馬まつり!?



6月13日、東京都中野区の商店街で荒馬まつりが開催され、今別荒馬保存会（代表佐藤豪）14名が協力参加しました。

このまつりは、28年ほど前から今別荒馬保存会と交流のある、東京民舞研と中野養護学校が企画し、「第1回全国荒馬サミット」と題して行われたものです。今別荒馬保存会では、荒馬、笛、太鼓の指導する傍ら、都内や近郊で荒馬を踊っているグループ、生徒など約200名の参加者とともに商店街を練り歩きました。

荒馬保存会副会長の阿部節二さんは、「参加者が地元の人数より多く、大変盛り上がり大成功です。今後も回を重ねて行ってほしいものです」と話していました。

犯罪のない明るい社会に



青森地区保護司会第四分会は、7月5日今別町開発センターにおいて、「第54回社会を明るくする運動」今別地区地域研修会を行いました。

保護司会では、毎年7月1日から31日までの1ヶ月間強調月間に、各町村（三厩・今別・平館・蟹田・蓬田）を巡回し、犯罪の予防と罪を犯した人達の更正に理解を深めそれぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない社会を築こうと「社会を明るくする運動」を進めています。

参加者は、大人も子どもも夢や希望を持ってささえ合い、安心して暮らせる地域づくりに向けて、更に認識を深めていきました。

廃材利用のバス待合所完成!

このほど、大泊地区巡回バス停留所の「三叉路停留所」を利用する人達が、各自廃材を持ち寄り待合所を完成しました。

早速、完成した待合所に集まり、「とても立派にできた」「これで風雨をしのげる」「老人が多いので助かる」など皆さん大満足の様子。特に完成するため走り回った代表の吉田明さんは「待合所は、この停留所を利用する人達の協力と、地区の青壮年会（阿部昇会長）から寄付をいただき完成することができた。皆で力を合わせることのうれしさを感じている」とにこやかに話していました。



心なごお手作り庭園

浜名地区に60アールの手作りの庭園があり、池に咲く見事なすいれんの花が訪れた方の心をなごませています。

この庭園は、澤田繁治さんが所有する原野で、澤田さんが10年前から少しずつ手がけ、やっと今年になり庭園らしさが出てきたため、地区の皆さんは、「このままだともったいない。皆さんに見ていただこう」という声で開園することになりました。

澤田さんは「自己流で恥ずかしいのですが・・・。造園には、友達や地区の皆さんにいろいろと協力をいただきとても感謝している。このような庭園ですが、一度立ち寄り見てください。」と話していました。



東郡中体連夏季大会 今中生大奮闘!

第55回東津軽郡中学校体育大会夏季大会が6月19日～20日、平内町を会場に行われました。今別中学校選手団は、団長工藤優先生、旗手の野球部主将中島勇人君を先頭に堂々の入場行進を行い、その後各競技に熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

【野球】

1回戦：今別 1 - 3 西平内

【男子バレーボール】 優勝 県大会へ

リーグ戦：今別 2 - 0 三厩
今別 2 - 0 小湊

小鹿 元・伊藤 拓・田中昭平・相内裕太
岡野翔太・栗木亮介・木村翔司・成田星矢
田中裕大・坂本柗太・東 亮汰・藤巻一輝



【女子バレーボール】 優勝 県大会へ

リーグ戦：今別 2 - 0 蓬田
今別 2 - 0 東平内

本郷有希・木村真梨子・都甲菜美・相内麗香
小山内未来・宮本里香・嶋中江美・小鹿舞弥
川村香子・木村千保



バレーボール女子 (3年連続) 優勝

バレーボール男子 (2年連続) 優勝

ソフトテニス女子 (2年連続) 優勝

【陸上個人】 入賞者全員県大会へ

男子 1位 共通 200m 阿部 新
2位 共通 1,500m 沢田伸也
3位・2年 100m 相内祥平
・共通 200m 宮本拓馬
・共通 1,500m 小鹿裕樹

女子 1位・400mリレー (猪ノ口めいこ、阿部琴美、村川友美、太田友香)
・3年 100m 阿部琴美
・共通 200m 太田友香
2位・1年 100m 工藤聡子
・2年 100m 猪ノ口めいこ
・共通 200m 村川友美
・砲丸投げ 伊東永理子
3位・共通 1,500m 嶋中由佳
・砲丸投げ 山内麻末
女子は総合準優勝

【女子ソフトテニス】

優勝 団体・個人入賞者県大会へ

団体 決勝：今別 2 - 1 小湊
個人 1位 山田有真・山口裕子
3位 太田沙由美・相内麗香
3位 川村悠梨子・小鹿慧美
5位 田中美波・牧野園子



【女子卓球】 2・3回戦で惜敗

東北高等学校フェンシング選手権大会

6月26日から28日までの3日間にわたり、東北高等学校フェンシング選手権が岩手県一関市総合体育館で行われ、今別勢が大活躍をしました。

団体の部では、今別高校男子が決勝で米沢興譲館高校に惜しくも敗れ優勝は逸したものの、澤田

昂太郎君(青森高2年)がエペ個人男子初優勝、エペ個人女子は本間絵里佳さん(今別高2年)3位、さらにフルーレ個人女子では、下川知夏さん(今別高3年)5位、阿部美樹さん(同2年)6位の成績をおさめました。



団体準優勝の今別高男子フェンシング部



左から澤田君、下川さん、本間さん、阿部さん

児童手当法一部改正

平成16年4月1日から児童手当が小学校3年生まで拡大

平成16年4月1日から、児童手当制度が拡充されました。

支給対象年齢が、現在の義務教育就学前（6歳到達後最初の年度末まで）から、小学校第3学年修了前（9歳到達後最初の年度末）までに拡大されます。

新たに、児童手当等を受けようとする児童の保護者の皆様については、住民福祉部環境福祉担当窓口で、認定請求等の手続きが必要となります。

なお、改正に伴う新規請求等は、法施行日より、平成16年9月30日まで受け付けたものに限り、特例的に4月1日（または支給要件に該当した日）にさかのぼって支給されます。

平成16年度小学校入学児童等の保護者の皆様 (平成9年4月2日生まれ～平成10年4月1日生まれ)

平成16年3月31日まで、当該児童に係る児童手当等を受給していた保護者の方は、特段の手続きは必要ありません。(児童手当等は4月以降も引き続き支給されます。)

上記に該当しない保護者の方で、受給資格がある場合は、認定請求が必要になります。

(右記参照)

平成16年度小学校2・3年生の児童等の保護者の皆様 (平成7年4月2日生まれ～平成9年4月1日生まれ)

現在、児童手当等を受給していない保護者の方は認定請求、現在すでに就学児童について児童手当等を受給されている保護者の方は額改定認定請求が必要となります。なお、請求書のほか、認定に必要な添付書類は、

- ・健康保険被保険者証の写し等（請求者が厚生年金加入者等の場合）
- ・所得証明書（当該市町村にその年の1月1日に住所がなかった場合）

などとなっています。所得が一定額以上の場合、児童手当等が支給されない場合があります。

お問い合わせ 環境福祉担当 ☎35-2001

ひとりで悩んでいませんか。夫やパートナーからの暴力
まず、電話をかけてください。017-734-9951地方健康福祉こどもセンター福祉部
(配偶者暴力相談支援センター)

◆◆◆ 税のお話 ◆◆◆ ④

事業と税金（県税）

事業活動に伴って利用する道路・港湾・橋の設備に要する経費は、その事業活動の規模に応じて負担していただくという趣旨の税金が事業税です。



個人事業税

納める額
税額 = 所得金額 × 税率
(税率は事業の区分に応じ3%～5%)

- ・県内に事務所、事業所がある方
 - ・事務所または事業所を設けていない方で住所が県内にある方
- 県からの納税通知書によって通知された税額を通常8月と11月の年2回に分けて納めます。

不動産と税金（県税・市町村税）

土地やたてものなどの不動産に関して次のような税金があります。



※お問い合わせ：総務部税務担当

項 目	県 税	市町村税
土地や建物を購入した場合	地方消費税 (土地にはかかりません) 不動産取得税	—
土地や建物を譲り受けた場合	不動産取得税	—
土地や家を所有していることに対して	—	固定資産税 都市計画税

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～



今月のテーマは「**野菜を食べよう!**」です。

野菜には、がん、脳卒中などの生活習慣病の予防はもちろん、老化や便秘、骨粗しょう症、貧血を防ぐなど、健康を維持するための働きがたくさんあります。特に旬の野菜は、味も良く栄養価も高いといわれています。夏バテに効果抜群の夏野菜を食べて、今年の夏も乗り切りましょう。

野菜を1日350g以上食べましょう! ～野菜100gの目安～

＜緑黄色野菜＞

- ・にんじん…2/3本
- ・ピーマン…2個
- ・ほうれん草…1/3束
- ・かぼちゃ…1/8個



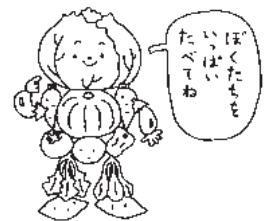
＜淡色野菜＞

- ・きゅうり…1本
- ・大根…1/8本
- ・キャベツ…2枚
- ・玉ねぎ…小1個



野菜をたくさんとるために

- 1食1品、野菜料理を加えましょう。
- 野菜は生食だけでなく、ゆでる、煮る、焼く、炒める、揚げるなどの調理の工夫で量が多く食べられます。
- 週末は冷蔵庫の奥に残っている野菜を全部利用して、野菜スープを作ってみてはどうでしょうか？
- 肉や魚には野菜をたっぷり付け合せるようにしましょう。
- 冷凍野菜を常備しておけば、野菜が足りないとき重宝します。
(旬の時期に収穫・冷凍されているため、栄養価も高い)



《8月の環境福祉担当の行事予定》

事業名	日時	受付時間	会場
1歳6か月児・2歳児健診	8月25日(水)	13:00~13:30	開発センター
基本健診事後指導	8月23日(月)	9:00~12:00	中央公民館
	8月26日(木)	9:00~11:00	曇月会館
		13:00~15:00	奥平部集会所
	8月31日(火)	9:00~11:00	西田集会所
13:00~15:00		浜名公民館	

荒馬っ子スクール「白神ウォーク」募集のお知らせ

世界遺産「白神山地」をウォーキングをしましょう!!

★期 日：平成16年8月22日(日) 午前7時から午後6時
集合場所・・・町立体育館前集合(午前7時15分) ※悪天候の場合は中止

- ★場 所：西目屋村「白神山地」
★対 象：小学生以上の一般町民(但し4年生以下は、保護者同伴) 先着30人まで
★申込み先と締切日：町教育委員会教育課へ8月16日(月)まで、申し込んでください
※携帯品等 ① 服装(上：長そで 下：長ズボン) 帽子・運動ぐつ・軍手・ふきタオル・雨具等
② 昼食、飲料水等は各自用意してください
◎詳しくは、教育委員会教育課までお問い合わせください(☎35-2157)

成人式

新成人をお祝いする今別町成人式を開催します。

◎期 日 平成16年8月14日(土) 午前9時 ◎場 所 開発センター

◎対 象 者 昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生まれの方。

町内外から多数の参加をお待ちしております。なお、お名前が漏れている方がありましたら、教育委員会(☎35-2157)へお知らせください。

【今別地区】・小鹿絵里・嶋中直美・南 由紀・小鹿淳子・南 麗華・小鹿瑠子・中嶋芽加・青山卓也
・工藤大二・山口剛広・小山内祐司・嶋中 涉・古村理子・中村優子・中野るり・上野 走

【西田地区】・伊藤 毅・小鹿孝大・吹田圭伍・能戸千春 【浜名地区】相内 翔・相内 舞

・工藤 学・本間闘士・和田優太・木村利恵・坂本百合子・小林 祐 【大川平地区】・相内修平

・相内基宏・小鹿 隆・田中大樹・高桑 涼・田中淳平・相内宏美・小鹿華子・相内亜沙美・嶋中美里

・相内宏美 【二股地区】・相内満祥・泉 宏之・田中 聡・江島美由希・村川亜由美・相内里子

【鍋田地区】・佐々木祐・高橋 潤・相内麻衣子・畠山祐美・横山はるか 【村元地区】・本郷文香

・中嶋絵里・宮本麻美 【山崎地区】・太田正明・澤田隆之・太田恵利香・太田早紀

【砂ヶ森地区】・鈴木 勇・藤巻 望・藤巻 圭・横岡富幸 (※敬称省略)

町のALT(英語指導助手)として招かれているアレクサンドラ・ゲリン(愛称アリ)さんは、契約期間が1年更新され、これからも皆さんとお付き合いすることになりました。今回は、アリさんが今別町での1年間を振り返って感じたことを紹介します。

～アリの体験から～



Good Morning Imabetsu! Its been exactly one year since I arrived in Imabetsu. Since that confusing time, I've danced at Nebuta, dipped in many onsens, ate kilos of raw fish and drank kilos of raw beer, danced Yosakoi, biked around Tsugaru peninsula, walked to Kanita from Imabetsu, and sung in the Tsugaru ben Taikai. And of course I've `taught` English to the Imabetsu townspeople, from the nursery

schoolers to the grandfathers. おはよう今別!今別に来てから、ちょうど一年になります。その時からいろいろな体験を楽しんできました。ねぶた祭で踊ったり、温泉に出かけたり、いろいろな魚を生で食べたり、沢山の生ビールを飲んだり、よさこいを踊ったり、今別から蟹田まで歩いて行ったり(7時間もかかりました)、津軽弁大会に参加し、津軽弁の歌を歌ったりしました。そしてもちろん、ALTとして、保育園からお年寄りまで、英語を教えてきました。

Above all, I've met and been helped by so many kind, funny, interesting, and warm hearted people in this great little town where on a clear day you can see Hokkaido. Its been so much fun that I've decided to stay for another year! Thank you all so very much, I'm looking forward to another year! とりわけ、晴れた日に北海道が見える小さなこの町で、親切な温かい人々と出会い、助けられ、楽しく愉快な一年を過ごす事ができました。みなさんどうもありがとうございました。そんな生活はとても楽しくて、もう一年今別町で頑張ることにしました。これからの一年間もよろしく願いいたします!楽しみにしています!

小型船舶免許（省令改正による トン数限定見直し“廃止”につ いて）説明会のご案内

◆説明概要

- ・ 現有免許者への移行措置と特典について
(20トン、5トン免許はどうなるの？更新時の取り扱いは？など)
- ・ 新規免許取得者の取り扱いと特典について
(これから免許を取る場合、得する資格とは？いつ頃取るのがいいの？)
- ・ 現行試験と新試験の内容の違いについて
(20トン、5トン試験“実技”はどう変わるの？)

◆会場・・・開発センター

◆日時

平成16年8月22日（日）午後1時～2時30分

◆入場料、資料は無料

資料等の準備の都合上、参加希望者は電話にてお申し込みください。

◆お問い合わせ先

マリンライセンス教育センター東北事務局
〒999-0005
山形県酒田市宮海中砂畑27-9
☎0234-35-1730

合格おめでとう

第133回全国商工会連合会珠算検定合格者
2級 梅田 祐加（今別小）
7級 宮本 拓也（今別小）
今別町商工会（☎35-2014）

今別交番からのお知らせ

不審なハガキに注意!!

今別町に住居する皆さんに、最近
「電子消費料金未納分請求最終通告書」
「不良債権請求督促通達書」（督促状）

等のハガキが送付されてきていますので、十分注意してください。

★不用意に相手の要求に応じたり、住所や名前を言ったりしないでください。

★身に覚えのないものには絶対に連絡しないでください。

★もし、被害にあった場合、もしくは似たようなことがあった場合には、交番や警察署に相談してください。

※連絡先・・・今別交番 ☎35-2029
蟹田警察署 ☎22-2211

計量器定期検査のお知らせ

計量器（はかり）の定期検査を行います。この検査は、計量法に基づき2年に1回実施する法定検査で、取引・証明に使用している場合は、必ず受けなければなりません。検査の届出もなく受けない場合は、計量法第173条により処罰（50万円以下の罰金）されますので必ず検査を受けてください。

◆8月25日

- ・ 9:30～10:00 東部漁協奥平部支所
- ・ 10:30～11:00 東部漁協砂ヶ森本所
- ・ 11:30～12:00 東部漁協袋月支所
- ・ 13:30～14:00 東部漁協大泊支所
- ・ 14:30～15:00 浜名公民館

◆8月26日

- ・ 9:00～9:30 大川平文化会館
- ・ 10:00～12:00 役場前
- ・ 13:00～15:00 役場前

自衛官募集

- 種目・・・航空学生、一般曹候補学生、曹候補士、2等陸・海・空士（2士）
- 概要・・・航空学生：パイロットを養成 ・一般曹候補学生：2年で3曹に昇任
・曹候補士：3年以降3曹に昇任 ・2士：2年又は3年以降3曹に昇任
・2士：2年又は3年契約の任期制隊員
- 応募資格（男女）※17年4月1日現在の年齢
・航空学生：高卒（見込みを含む）21歳未満
・一般曹候補学生：18歳以上24歳未満
・曹候補士、2士：18歳以上27歳未満
- 受付期間・・・8月2日～9月8日（2士（男子）は年中受付）
- 試験期日・・・航空学生：9月23日（1次） ・一般曹候補学生：9月18日（1次）
・曹候補士：9月18日（1次） ・2等陸、海、空士（男子）：9月28日～29日
・2等陸、海、空士（女子）：9月26日
- 問い合わせ・・・自衛隊青森地方連絡部青森募集案内所
(☎017-783-2995)

財団法人
東北電気保安協会
8月は
「電気使用
安全月間」



◆行政相談所開設のお知らせ◆

相談は無料で秘密は守ります。

とき 平成16年8月21日(土)
午前9時～午後3時
ところ 中央公民館

行政相談委員 **成田りせ子**
(☎: 35 - 3860)

当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

人権擁護委員再任

人権擁護委員の藤田光雄さんと高名和丸さんが任期満了に伴い、7月1日付けで再任されました。今後もよろしくお願ひします。

(任期: H16.7.1 ~ H19.6.30)



藤田光雄さん



高名和丸さん

善意ありがとう

ラブ・いまべつ会(今別町出身者で構成している会)会員の方から、荒馬まつりの花火代が寄せられましたので、早速利用させていただきます。大変ありがとうございました。

○4月1日から花火代を寄せられた皆さんを紹介します。※敬称は省略させていただきます。

●7月20日現在額 262,500円

【北海道在住】 昼八智子

【青森県在住】 坂本一三、鈴木忠治郎、相内文夫、小倉英章、浪内喜美江、木浪徹、相内一夫、宮本清彦、横岡一、奈良岡はま、田中武志、田中香千代、中川まつみ、間山治、工藤ちづ子、小倉義勝、小林ハツエ、蝦名梯子、三浦光昭、嶋中勲一、澤田嘉男

【宮城県在住】 松山ゆり、伊東豊

【埼玉県在住】 田中田鶴子、中村早苗、山上幸美、南吉雄、大谷彰宏、木村利次、木村絢子、藤巻旭、中村恭子、木村満、相内定道

【東京都在住】 小倉頼子、高木京一、田中一男、石垣四郎、阿部良蔵、佐藤隆、鈴木栄司、山田力雄、三上茂、宮越袈裟雄、山本良子、青木孝子、越田広志、藤田和夫、豊田まり子、横田れん

【神奈川県在住】 木村彰、横岡勝三、田中留五郎、田中隆一、嶋中徹、増澤恵美、佐々木清、杉田太太郎、瀬川巖、前田享子、本郷守男、佐藤陸奥雄、中嶋広規、横岡とし子、和田照子、本郷邦昭、田中富士子

【福井県在住】 家接みつえ

【静岡県在住】 阿曾金子

【愛知県在住】 相内淳三、高橋利成、土橋智子、沢田恭一、岩山孝子、宮本英一、米田崇、尾崎つる子

【岐阜県在住】 伊藤松男

【京都府在住】 坂本慶一

まちの行事予報 8 / 1 ~ 9 / 10

イ マ ダ ス

日 曜	行 事 予 定	場 所
4 水	荒馬まつり (~7日)	
14 土	今別町成人式 開発センター	
15 日	第59回県民体育大会ゲートボール競技 黒石市	
20 金	今別町戦没者追悼式 開発センター 第2回キクの会 開発センター	
21 土	第59回県民体育大会バドミントン競技 (~22) 黒石市	
24 火	小中学校2学期始業式	
31 火	町民税第2期納期限	
9 月		
5 日	第12回県民駅伝競走大会 青森市	
6 月	小学校宿泊研修 (~7) 梵珠少年自然の家	

唐川直(76) 大川平

お悔み申し上げます

太田 夏美(山崎)
吹田 真和(西田)
川村 美祐喜(三既)
加賀谷 宏幸(今別)

結婚おめでとうございます

太田 霞(周幸) 青森市
奥寺 夏希(博樹) 山形県根帯
菊地 優吾(孝昭) 浜名

お誕生おめでとうございます



戸

籍

の

窓

口

今別の姿(平成16年6月30日)

面積 125.26km²
人口 4,175人 (-7)
男 1,969人 (-5)
女 2,206人 (-2)
世帯数 1,672世帯 (-1)
() 内は前月比

野土谷勝男(91) 今別
村川兼治(82) 二股
掲載を希望されない方は、届出の時に住民保険担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

(6月1日から30日の届出分)

町の元気人⑤



嶋中美鈴さん(大川平)

今別はおいしい食べ物がいっぱい!!

6月にオープンした新鮮野菜などの販売店『なもわーも』のレジ係をしている大川平地区の嶋中美鈴さん。高校卒業後県外に2年間就職し、今別に帰ってきた時、美しい自然、きれいな空気と水、その中で育つ野菜、お米、魚の美味しさを改めて実感したそうです。

嶋中さんは「『なもわーも』には、地元の新鮮野菜、加工品が並んでいます。オープンしたばかりですが農家の人達は、専心で美味しい物を地元の皆さんに食べていただこうと頑張っています。お気軽にふらっと立ち寄って見てください。」とやさしい笑顔で話していました。頑張れ元気人!

町では、20代・30代の元気人を探しています。自他ともにかまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから⑤



H.13. 9. 26生

下山泰望さん(奥平部)の二女
姫麻里 ひまり
 ちゃん
 思いやりのあるやさしい子になってほしい。
 (母 智美さんの願い)



H.13. 10. 9生

相内幸仁さん(村元)の三女
若菜 わかな
 ちゃん
 散歩に行っても歩かないで抱っこばかりしたがる甘えん坊です。いつまでも元気で笑顔いっぱい若菜でいてね。
 (母 厚子さんの願い)

町に住所を有する3歳以下(4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

〈お詫びと訂正〉
 広報いまへつ7月号で誤りがありましたのでお詫びして訂正します。
 ▼p5 山崎婦人会(太田和子会長) ↓山崎婦人会(太田初江会長)
 ▼p9 中林早苗 ↓中村早苗 ↓家持みつえ
 ・東京都在住 嶋中勲 ↓青森県在住 嶋中勲

旬の野菜を 食べよう **セロリ**

いかとセロリの カレー炒め

血を動かす働きを持ち、血圧を下げる、健胃、鎮静、利尿、浄血などの効果があるとされています。苦手な方もいますが、美味しく調理し召し上がってください。

- 素材<4人分> (113kcal 1人分)
 ●いかの胴 1ばい分・セロリ 2本・サラダ油大2
 ●A(塩、砂糖各1/4) ●B(カレー粉小1、酒大2)

- 作り方
 1. いかは薄皮をむいて開き、縦に1cm間隔の切り目を斜めに入れ、さらに横に5ミリ間隔の包丁目を入れながら2cm幅に切り落とす。
 2. セロリは筋をとり、1cm幅の斜め切りにする。
 3. 中華なべにサラダ油を熱し、セロリをさっと炒めAを加えてひとまぜし、いかを加え、強火で手早く炒める。
 4. いかに7~8分どおり火が通ったらBを振り入れ、炒めまぜて全体に味をなじませ、火からおろす。

健康料理コーナー

6月定例会

平成16年度一般会計に 2,504千円を追加補正 総額24億8,625万9千円に

いまべつ
だより
あなたと
共にあゆむ

No. 140

発行／青森県東津軽郡
今別町議会
編集／議会広報委員会

第349回6月定例会は6月7日
招集され、11日までの5日間の
会期で開催されました。
提案された議案は、一般会計
では、介護サービス事業特別会
計への繰出金、街路等新設工事、
公共災害復旧設計委託料、4月
の人事異動に伴う人件費の補正
が主なものです。
他に国民健康保険特別会計
(事業勘定・診療施設勘定)及
び介護保険特別会計(保険事業
勘定・サービス事業勘定)水道
事業会計の補正、条例改正1件、
報告1件、町道の路線認定・廃
止及び新たに生じた土地の確認・
字名について等19議案について、
慎重審議の結果、原案どおり
「承認」「可決」されました。
また、議員提案された議案に
ついては原案どおり「可決」さ
れました。

◆ 各会計補正予算のあらまし

単位：千円

会 計 名		補 正 額	補正後の額	
一 般 会 計		2,504	2,486,259	
特 別 会 計	国 保 (事 業 勘 定)	639	425,483	
	国 保 (診 療 施 設 勘 定)	-	218,601	
	介 護 (保 険 事 業 勘 定)	222	280,943	
	介 護 (サ ー ビ ス 事 業 勘 定)	5,146	324,850	
	水 道 会 計	収 益 的 収 入 及 び 支 出	49	107,684
		資 本 的 収 入	7,300	7,300
資 本 的 支 出		7,357	55,903	

◆ 一般会計補正予算でおもなもの

単位：千円

支 出	介 護 保 険 特 別 会 計 (サ ー ビ ス 事 業) 繰 出 金	5,146
	公 共 災 害 復 旧 設 計 委 託 料	3,000
	街 路 灯 新 設 工 事 費	2,237
	教 員 住 宅 修 繕 料	927

条例関係

● 今別町国民健康保険条例の一部を改正する条

例 高騰する医療費の支払いに充てるため、保
険税率の改正をするための提案

所得割「百分の七・五」を「百分の七・七」
資産割「百分の六十」を「百分の四十」
均等割「一万八千九百円」を「二万七千六
百円」
平等割「二万四千円」を「三万三千六百円」
にそれぞれ改めるものである。

報告・専決・その他

● 平成15年度一般会計繰越明許費の報告

基盤整備促進事業の年度内事業の完了が見
込めないことから、1千545万1千円を繰
越明許費とした。

● 専決処分6件については、倉石村が五戸町に編
入

合併することに伴い、それぞれの組合規約
を変更するものである。

● 町道の路線認定及び廃止について

議案第14号では、新たに「山の上線」を町
道に認定し、議案第15号では「山の上線」と
「後町一号线」を廃止するものである。

● 新たに生じた土地の確認と字名について

大泊漁港区域内、奥平部地域内の公有水面
埋立てによって生じた土地の確認と字名にす
るものである。

◆議員提出議案

道路の推進(道路特定財源)に関する意見書 可決

◆請願書

寒冷地手当の見直しに関する請願書 採択

パートタイム労働者の均等待遇の法制化に関する請願書 不採択

乳幼児の医療費国庫負担制度の創設を求める国への意見書採択の請願書 採択

地方財政の充実、強化に関する請願書 採択

◆陳情書

自衛隊のイラク派兵に反対し、イラクからの撤退を求める国への意見書採択の陳情書 不採択

緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善を求める陳情書 採択

『豊かなまちづくり』に関する陳情書 採択

町政を問う

一般質問

6月の定例会では、2人の議員が登壇し、当面する町の重要課題について町執行部の考えをいただきました。その主な内容を要約してお知らせします。

福士 和比古 議員

財政をいかに健全化していくのか

質問

赤字再建団体に転落する町村が取りざたされている中、町でも議員の報酬削減、職員の給与の削減等で急場はしのいでいるものの、赤字再建団体転落の問題は傍観できない状況にあると思います。

そこで、逼迫した財政状況をいかにして健全化していくのか、町長の基本方針をお伺いします。

長井 町長

町の財政建て直しについては、これまでに議員報酬・職員の給与等の削減に協力を願い、経常収支比率の改善に努めて参ったところであり

ますが、今年度からは直営施設の民営化・譲渡に取り組み、平成19年度で収支の均衡を図ることを目標としています。

一切の無駄を省き、自治体そのものをスリム化し職員ともども頑張っていく所存でありますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

基幹産業振興の対応策は

質問

地方税の上昇を図るためにも基幹産業の振興は欠かせない大きな問題であります。交付税を削減されたとしても

自力で運営できるような町づくりを推進していくことが急務であります。そこで地場産業を育成し、町を活性化させ若い世代の雇用を促進していくことが必要と考えるが、そのための専門のプロジェクトチームを作って推進していく考えがないか伺います。

長井 町長

基幹産業の振興については重要な問題であると認識しております。地場産業の育成にあたっては、一次産業であ

る農林水産業の振興が何よりも基礎になるものとして支援を行って参りました。幸いにして今、町内において地域産業の確立に向けた自主的な取り組みが見られております。そうした動きに対する支援や、共同化・産地化が大事でありますので、冬の農業について研究するなど、関係機関とも連携して今後とも一次産業振興に一層力を入れて参りたいと考えております。



「育てる漁業」に取り組んでいる人たち

少子高齢化社会への対応は

質問

少子高齢化社会における町財政への影響は非常に大きいものがあります。いつまでもなく、子供は町の貴重な財産であります。将来を担う子供たちが少なくなるのは町の将来が見えなくなると言っても過言ではありません。こうした少子高齢化社会への対応策をどのように考えているのか伺います。

長井 町答

急激な少子化の進行に伴い、次世代の社会を担う子供が健康やかに生まれ、かつ育成される環境の整備を図ることを目的に、昨年「次世代育成支援対策推進法」が成立されたところであります。町では、計画策定の基礎資料となる次世代育成支援に関するニーズ調査を行っており、現在、調査の分析をし計画の素案作りに取り組んでおります。

今後はこの素案を広く町民に広報し、ご意見・ご要望を伺いながら行動計画に

反映させることにより、少子化の歯止めになることを期待しております。

浜名二ツ石地区の水道問題

質問

浜名二ツ石には未だに水道が引かれていないところが5、6世帯あります。井戸水をくみ上げて利用しているが、水位が下がり、利用頻度の多い時間帯は大変な状況にあるようです。

担当 道監 水統

財政的に厳しい時期ではありますが、衛生面でも問題があり早急に対処していただきたいと考えます。ご指摘の地域は、昭和43年の当初計画の補助対象区域に入っておりません。さらに上水拡張の申請時にも投資効果が見込めないとの理由で、県の認可区域に入らないまま現在に至っております。

財政の好転や、対象区域の人口増などで経済効果が

見込めないと、現況では大変困難な状況であります。

佐藤 豪 議員

問題の多い国保税の引き上げ

質問

国保加入者は所得が低いことから、その負担は限界に達している状況にあると思われます。徴収率が93%を割ると普通調整交付金が5%カットされると聞いておりますが、前年度はぎりぎりの徴収率であったようです。

長井 町答

そんな中で、今回の国保税の引き上げによりその徴収率を確保するのはさらに大変であり、結果的に滞納者を増やし、交付金の減額を引き起こすことになるのではないかと懸念されます。特に問題なのは、改正案の基本が平準化を目指すものになっていくことです。これは、負担能力の弱い方々にはより負担が重くなると思われます。

また、今別町国民健康保険条例で減免の規定があ

拡充されることとなります。国保加入者の負担軽減と国保財政安定のため、平準化に向けた取り組みを考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

減免については、昨年度は相談件数は一件でした。基準の明確化については、画一的な減免基準を設けることは考えておりません。減免制度については、機会あるごとに納税者に町の広報誌等でお知らせしてきましたが、今後一層の周知を図りたいと考えております。



町民の健康を守る国民健康保険今別診療所

融流雪溝の今後の整備計画は

問 融流雪溝については、県の事業により国道280号線の整備が行われるようですが、

これまで実施された大川平地区、八幡町地区の教訓を生かし、地域住民に十分な説明が必要だと思います。また、地域の要望を聞きそれを反映させていくことも大事であると思われれます。総合的な具体的実施計画について説明を求めます。

長弁 町答 融流雪溝は、県のご理解をいただき昨年度は八幡町地区が完成しております。今後は今別地区が計画されてい

ますが、県に要望し早い機会に県道・国道への設置をしたいと考えております。その後は各町道の整備に入りたいと考えております。

町道の側溝の整備について

問 町道整備は、財政的事情から提起しにくい問題であります。今別小学校通学路の側溝のふたの設置は児童の安全確保のため早期に改善をお願いしたい。また、中央団地西側の側溝の整備計画はないものか伺います。

担当 担答 道路の問を埋め立てし整備する考えがないか伺います。ご指摘の箇所は詳しく調査をし必要性、緊急性に基つき、協議をしながら進めていきたいと考えていますのでご理解願います。

砂ヶ森東側町道については、漁港の整備により大きく改善されたが、古い護岸と

大泊漁港の波対策

の進捗状況は

問 干場の整備により北や北西からの波がこれまで以上にあり、

地域の方々が被害を受けている状況にあります。町長は地域住民には対処していく旨の報告をされていましたが、その進捗状況の説明を求めます。

なつたため県に改善方を申し入れてきたところ、東青地方漁港漁場整備事務所

で現地を確認し、応急措置を講ずるとともに地元、漁港関係者の訴えを聞きながら対応にあたっていると伺っております。今後は応急的な対策及び

担当 担答 新たに干場が造成されたことにより計画時の予想を超える越波が起きるよう

基本的な対策、効果的な方法、また予算や実施時期などについて、さらに要望して参りたいと考えております。

巡回バスの運行削減は町の活性化に逆行

問 財政改革の一環として巡回バスの土曜・日曜の運行削減が行われましたが、住民は困惑し、町は休眠状態のような感じがするとの声が多く聞かれます。

ではなにか。住民の暮らしを守るためにもっと慎重な検討が必要ではないかと考えるものです。

交通の確保は暮らしの基

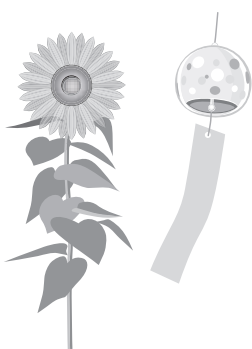
本です。行政改革とはいえず町の活性化に逆行するもの

すから、地域住民の不便を解消していく対策を積極的に進めていただきたいと思

部 担 巡回バスは平成13年4月から運行して

いますが、16年4月にダイヤを改正したところであり、利用状況やJR津軽線という交通手段もあることから山手のバスを土曜・日曜を運休としたものでありますので、ご理解をお願いします。

大泊山の土地区については、現在運行している12便のうち数便を国道経由で運行することも可能であり、地元のかたがたに協議をしていただいております。





視察研修レポート



議員の資質向上を図ることを目的とし、町活性化の一助とするため7月21日から24日まで愛知県富山村、渥美町を視察研修しました。

渥美町

愛知県の最南渥美半島の先端に位置し、人口22,000人、議員数18人の三方を海に囲れ自然に恵まれた風光明媚な温暖な町である。全国トップレベルの農業地帯として進展し施設園芸・露地野菜栽培が盛んである。施設園芸の代表格である菊は「渥美の電照菊」として知られ1年中出荷する体制が整っている。

全国有数の農業地帯の経営状況

渥美町の農業は、昭和43年の豊

富山村

愛知県の最東北部に位置し人口が226人、議員数6人の全国1小さな村である。

総面積の94%が山林におおわれた山村で、平地がほとんどなく全村が急峻な山岳地形である。佐久間ダム建設により多くの人が離村し、過疎化の一途をたどっているが、間伐材を利用した商品の開発・山村留学事業の活用により若者が定住できる村づくりを推進している。

川用水の通水以来、飛躍的な発展を遂げた。現在は大規模な生産基盤はもとより、生鮮野菜の産地化と大規模な温室団地の造成等により、全国的にもトップレベルの農業地帯として進展している。

収穫される作物はメロン、菊、キャベツ、トマトなどで、みずみずしさが魅力のメロンは主力作物である。施設園芸の代表格の菊は夜間に光をあて、開花時期を調節する栽培方法を用いており、「渥美の電照菊」として目覚ましい発展をとげた。

渥美町は地理的条件にも恵まれており、関東、関西の大消費地の中間にあつて、地元名古屋を含む

村活性化にむけた取り組み状況

富山村は、平地がほとんど見られないため田はなく、畑も全面積の0.5%だけである。その畑地は丹念に耕され茶畑の畝が階段を作っている。村特有の気候が良茶の栽培に適しており、村にはお茶工場もあることから村の活性化を図るため茶園オーナーを募集した。茶園の手入れなどは村で行い、オーナーは年3回程度茶園を訪れ最後にお茶を摘めるといふが、今のところ応募者がない。都市部からの問い合わせが多いことから、さらに検討を深め引き続きオーナー募集をしていく方針のようだ。

地域への輸送条件や空路輸送にも恵まれていることから、レベルの高い生産物を全国に提供できる利点があると感じた。

菊自動選花梱包施設「ママポート」

輪菊生産農家の労力軽減と、産地ブランドの向上そして農家経営の安定からゆとりある農業推進のため建設された施設である。

この施設の建設により、生産農家はほ場から直接収穫した菊を持ち込むことができるようになった。自動選花では、まとめて持ち込まれる菊を1本ずつばらす工程からカメラによる自動等級選別をするほか、出荷にいたるまでロボット

山林が多いため間伐材を活用した「田舎豆腐作りキット」「五平もちコンロ」等を開発し販売したところ製作が追いつかないくらい好評のようだ。「こちらはインターネット等による購入申し込みができる。

都市地域の人々との交流推進により地域の活性化を図り、若者定住を目指して「山村留学事業」を実施している。平成16年度では小学生20人中、留学生は4人。中学生14人中、留学生は6人。留学生は地元にもすぐに溶け込み、共同生活や地元生とのさまざまな体験を通して自然と共生し感性や創造性を養い自立心を育てていくという。小さ

等の自動化による最新システムが組み込まれた画期的な施設である。機械処理により荷造りの均一化、低コストが図られ、農家経営の安定とゆとりある農業の推進が担い手の育つ環境づくりに一役かっている。



「ママポート」の最新システムを見学



「田舎豆腐作りキット」

な村は「山村文化」はかけがえない宝物とし、人と人との出会いを通して共感を育み、可能性を拓こうとしている姿勢が伺えた。

陳情

町議会では、平成16年6月15日青森県土整備事務所へ小鹿正義町長と次の三項目について要望しました。

- 一、国道280号（奥平部）大泊）の整備促進について
- 二、大泊海岸（与茂内地区）の整備促進について
- 三、今別地区融雪溝の整備促進について

県からは、それぞれ施行されることになっているとの回答がありました。



特別委員会

施設運営特別委員会を設置

町ではこれまで財政健全化に向けて町民の方々に説明し、理解を求めてきたところであり、施設民営化職員検討委員会を設置して直営施設の民営化等について協議しております。

町議会としても直営施設の運営について研究・検討していくため「施設運営特別委員会」を設置しました。委員は次のとおりです。

- | | |
|------|--------|
| 委員 | 佐藤 豪 |
| 委員長 | 嶋中 忠也 |
| 副委員長 | 福士 和比古 |
| 委員 | 長島 三千次 |
| | 明田 平苗 |

議会の動き

（平成16年4月1日～6月30日）

- | | |
|-------|-----------------------|
| 16年 | 議員打合せ |
| 4月2日 | 第348回臨時会 |
| 7日 | 議会広報委員会 |
| 19日 | 今別・三厩両議長打合せ |
| 26日 | 総務・文教常任委員会 |
| 27日 | 東郡町村議会議長・事務局長会議 |
| 28日 | 産業建設常任委員会 |
| 5月12日 | 今別・三厩両町村議会交流連絡協議会役員会 |
| 13日 | 議員全員協議会 |
| 17日 | 郡議会議長臨時総会 |
| 21日 | 地方財政危機突破総決起大会 |
| 25日 | 議会運営委員会 |
| 6月2日 | 7日、11日 第349回定例会 |
| 15日 | 青森県土整備事務所へ陳情 |
| 21日 | 24日 議員先進地視察研修（愛知県） |
| 28日 | 津軽半島青函カートレイン整備促進協議会総会 |
| 29日 | 県議会議長臨時総会 |



▶新町道の視察を行う産業建設常任委員

編集後記



現代人気食品のキーワードはいまでもなく「健康」だ。にもかかわらずヘルシーを「売り」にする売れなくなる商品があると聞いた。現在1年間に約600もの新商品が発売されているカップ麺がそれだ。

メーカー各社はこぞつてスープ・麺とこだわりの新商品を開発するが、「健康」だけはカップ麺には通用しないらしい。つまり「体にいい」を全面に押し出すと食欲を減退させる恐れがあるという。「ラーメン」といえば背油こつてり濃厚派の人には、うなずける話だ。

体の健康は確かに大事だが、食べたいものをおいしいと感じて食べる、心の健康も捨てがたい。心身ともに健やかに食する。それが長寿の最良の秘策。

6月定例会で国保税率が改正された。健康にはくれぐれも用心し、医療費節約にご協力を！なお誤字脱字などありましたらお許し願います。